

浅井辰郎教授履歴

- 1914年11月26日 静岡県静岡市鷹匠町に生まれる（父治平，母八重）
- 1932年 3月 第一東京市立中学校卒業
- 1936年 3月 府立高等学校高等科文科乙類卒業
- 1938年 6月 木原均・今西錦司らと内蒙古調査
- 1939年 3月 京都帝国大学文学部史学科地理学専攻卒業
- 1939年 4月 同大学大学院入学
- 1940年 4月 建国大学研究院助手（1945年8月まで）
- 1941年 7月 今西錦司らと内南洋調査
- 1942年 5月 陸軍囑託として山西省学術調査（同年8月まで）
- 1944年 3月 満州第612部隊に入隊
- 1947年11月 ソ連抑留後復員
- 1947年12月 資源科学研究所所員
- 1948年 4月 実践女子専門学校非常勤講師
- 1948年 4月 法政大学高等師範部講師（1951年3月まで）
- 1949年 5月 資源科学研究所研究員と改称（1964年3月まで）
- 1951年 4月 法政大学第二文学部助教授
- 1954年 4月 法政大学第二文学部教授（1967年3月まで）
- 1956年 9月 河川水温調査会河川水温部会幹事
- 1957年 国際地理学会議組織委員会実務担当委員（1960年1月まで）
- 1958年 農林省農林水産技術会議土地利用調査研究協議会委員
- 1959年 6月 河川水温調査会河川水温部研究部長
- 1960年 3月 日本学術会議中央選挙管理会第四部委員
- 1960年 3月 法政大学より文学博士の学位を受く
- 1961年10月 東京教育大学非常勤講師（1962年3月まで）
- 1964年 2月 第11回太平洋学術会議組織委員会委員
- 1964年 4月 資源科学研究所非常勤研究員（1971年3月まで）
- 1964年 5月 法政大学より昭和35年度留学生として、タイ、イギリス、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン、デンマーク、フィンランド、西ドイツ、オランダ、フランス、ベルギー、スイス、イタリア、スペイン、ポルト

ガル，アメリカ合衆国を歴訪。とくにアイスランドに滞在し研究
 第20回国際地理学会議に出席『東北日本のヤマセ風』を発表
 1964年 7月
 1965年 4月 海外留学より帰国
 1965年 5月 埼玉大学文理学部非常勤講師（1967年3月まで）
 1966年 4月 お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師
 1966年 4月 広島大学文学部大学院文学研究科非常勤講師（1974年3月まで）
 1966年10月 東京大学教養学部非常勤講師（1975年3月まで断続）
 1966年11月 人文地理学会協議員（1980年10月まで）
 1967年 4月 お茶の水女子大学文教育学部教授
 1967年 4月 同大学大学院人文科学研究科担当
 1967年 4月 法政大学大学院非常勤講師（1975年3月まで）
 1967年11月 名古屋大学文学部非常勤講師（1975年3月まで）
 1968年 4月 日本地理学会評議員，同編集委員（1970年3月まで）
 1968年10月 お茶の水女子大学学生委員長（1969年3月まで）
 1970年 4月 日本地理学会評議員，同集会委員長（1972年3月まで）
 1970年 4月 お茶の水女子大学評議員（1971年9月まで）
 1971年 4月 立教大学文学研究科非常勤講師（1972年3月まで）
 1974年 4月 日本地理学会評議員，同集会委員長（1976年3月まで）
 1974年 4月 京都大学文学部非常勤講師（1975年3月まで）
 1974年 4月 日本地理学会評議員（1982年3月まで）
 1974年 6月 第2回アイスランド調査（竹内均・小松左京らと）
 1975年 4月 お茶の水女子大学文教育学部付属高校校長を併任（1979年3月まで）
 1976年 6月 お茶の水女子大学人間文化研究科担当
 1980年 3月 お茶の水女子大学を定年により退官